

新年

年頭あいさつ



町長
佐藤 晴彦

新年あけましておめでとうございます。

皆さまには、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

日ごろより町行政運営に對しまして、深いご理解と温かいご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、総合計画に掲げた事業も概ね順調に進捗し、交通利便性の向上を図るため進めている横芝駅周辺の整備については、昨年5月に駅前広場の拡張工事が完了し、現在、県事業により駅前変形交差点の改良工事が行われているところであります。

また、本年2月には栗山川に念願であった北清水地区と長塚地区を結ぶ清長大橋が開通する予定であります。

子育て支援については、昨年4月に児童医療費等の助成対象を高校3年生まで拡大いたしました。そして、児童クラブも待機児童解消のために新年度からの開所を目指し、横芝小学校と白浜小学校の敷地内に新たな施設を建設中であります。

教育環境の整備については、昨年5月に着工した南条小学校屋内運動場改築工事が本年3月に完成する予定であります。さらに、建築基準法施行令の改正に伴

う非構造部材の耐震化として、横芝中学校と光中学校の天井落下防止対策工事を昨年7月に着工し、本年2月に完成する予定であり、これにより、学校施設の耐震化が完了することとなります。

一方、平成27年度を横芝光町創生元年と位置づけ、人口減少克服とわが町創生のため、シテイマネージャーの参画のもと、町民並びに各界の代表者で構成された横芝光町まち・ひと・しごと創生会議や町民の皆さまからご意見をいただき、町の人口ビジョンと今後5カ年の横芝光町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定を進め、昨年10月にまとめることができました。これもひとえに議会や創生会議をはじめ、町民の皆さまのご理解とご協力の賜物とあらためて感謝申し上げます。

今年は、横芝光町が誕生

して10周年を迎える記念すべき年であります。

これまで、新町としてバランスのとれたまちづくりが着々と進んできていることを確信しております。

今後は、10周年を契機として、総合戦略の実施と検証を重ねながら、さらなる飛躍のため、健全財政の堅持に努めるとともに、安心して誇りを持って暮らせるまちづくりに、精いっぱい努力してまいりますので、皆さまにはより一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さまにとりまして、幸多い年となりますようご祈念申し上げます。年頭のあいさつといたします。

